



【めざす児童像】  
進んで学ぶ子  
進んで行動できる子  
進んで運動する子

# 青雲

【宮水小学校教育目標】確かな学力、  
豊かな人間性、たくましい体をもち、進ん  
で行動できる児童を育成する

令和7年9月3日(水)  
文責:校長 黒木 賢二

## 2学期元気にスタート

8月26日(火)から、令和7年度の2学期がスタートしました。夏季休業中は、大きな事故やけがもなく、子どもたちが元気に過ごしてくれたことを何よりうれしく思います。家庭や地域での関わりがあってからこそのことであると感謝申し上げます。



2学期が始まり、子どもたちは日々の学習や運動会の練習等に懸命に取り組んでおります。まだまだ暑い日が続いておりますが、熱中症に気をつけながら教育活動を進めて参りますので、1学期同様、本校教育へのご理解とご支援の程、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

### 進んであいさつ・会釈ができる児童を目指して

2学期の始業式の日に、子どもたちに頑張ってほしいことをいくつか話しました。その中の一つが「あいさつ」です。1学期もスクールバスや徒歩で通学してくる子どもたちは、階段の一番上の段で一人ずつ、そして、全員そろってあいさつをしていました。けれども、あいさつが大きな声で全員ができるかというと、そうでもありませんでした。今回、2学期の始業式での話と生徒指導部の指導内容を合わせて、



進んで「あいさつ・会釈」ができる児童を目指していきます。宮水小学校には、縦割り班があります。「宮水ファミリー」とよんでいます。その班で、「進んでいあいさつをするには、どのようにすればよいか。」具体的に話し合ってもらいました。そのことをもとに、子どもたちが合い言葉を作りました。「だれにでも えがおで さきどり

あいさつだ」です。この合い言葉のもと、学校でも家庭でも地域でもあいさつをすることができる子どもたちに育ってほしいと考えております。家庭や地域でのご支援もよろしくお願ひいたします。

## 午前中5時間・40分授業

### ～試行の日々～

宮水小学校では、昨年度の3学期より「午前中5時間、40分授業」を試行しています。子どもたちが集中して学習できるのが「午前中」であり、放課後の時間にゆとりを持たせることや給食等の時間確保の関係等を考慮して、この形を試行しています。この方法の利点は、他にもあり、職員が午後出張の場合などに「自習」が減るということもあります。ただ、文部科学省が決めた「標準時数」より1単位時間あたり「5分」短くなるため、その「5分」をその日にまとめて「25分の学力向上タイム」として活用しています。主に、「国語や算数」「新聞を活用したNIE」等で活用しています。最終的には、「子どもたちへの学力の定着」が鍵となります。全国学力・学習状況調査やみやざき学習状況調査、ひのかげ学力調査の結果を基に「午前中5時間、40分授業」の在り方を見直すこととしています。1時間1時間の授業の充実を図り、子どもたちへの学力の定着を図って行きたいと考えております。



## 西山永遠子教諭が8月1日より復帰

育児休暇等でお休みしていた西山永遠子教諭が8月1日より復帰しております。2年生担任をしております。よろしくお願ひいたします。



## 10月の主な行事



- 10月 2日(木) 生産活動(稲刈り、芋掘り)
- 10月 3日(金) 日之影中近未来会議参加(6年)
- 10月 6日(月) 全校児童活動
- 10月 10日(金) 外国語指導力向上研修
- 10月 16日(木) 学校運営協議会
- 10月 24日(金) 町音楽祭・作品展
- 10月 27日(月) 3年生合同社会見学

ホームページも  
ご覧ください

